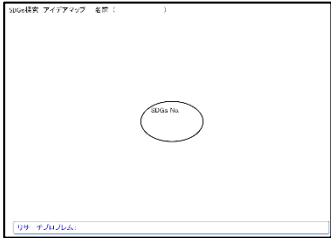
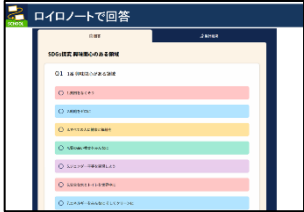


高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として <オーナーシップ/一人称>	2. 社会/実践を通して <PBL 型/アクション>
3. 知識を大事に <自ら得る知識/高める関心>	4. コミュニケーションを通して <自分/他者のやりとり>
5. 生徒・教員が共に <共に探究する関係性>	
上位学習目標	
【知識・技能】	
<ul style="list-style-type: none"> 自分が関心のある社会的課題の内容について、自分の言葉で説明することができる 社会的課題に取り組んでいる団体、組織を訪れてフィールドスタディを実施することができる 	
【思考力・判断力・表現力】	
<ul style="list-style-type: none"> 自分が関心のある社会的課題について他者に自らの意見を伝える事ができる 自分が関心のある社会的課題について調べ、その解決方法を考案することができる 	
【学びに向かう力・人間性】	
<ul style="list-style-type: none"> 主体性をもって、粘り強く学習課題に取り組もうとしている。 社会課題を自分事とし、社会に参画・貢献する姿勢を持とうとしている。 	
下位学習目標	
【知識・技能】	
<ol style="list-style-type: none"> 自分が関心のある社会課題の内容について、自分の言葉で説明することができる 社会課題に取り組んでいる団体や組織を訪れてフィールドワークを実施することができる データや資料を適切に使って、効果的なプレゼンテーションを行うことができる 	
【思考力・判断力・表現力】	
<ol style="list-style-type: none"> 自分が関心のある社会課題について、他者に自らの意見を伝えることができる 自分が関心のある社会課題について調べ、その解決方法を提示することができる 	
【学びに向かう力・人間性】	
<ol style="list-style-type: none"> 数ある社会的課題の中から、自分自身がより理解を深め、課題解決をしたいと思うことができるものをみつけようとしている 社会課題と向き合う中で、その課題を学ぶことが自分自身の人生においてどのような意味を持つのか関連付けようとしている 社会的課題に向き合う中で、社会的・文化的・歴史的な構造と人為との関係について考察しようとしている 	

授業日	9/6(水)	2学期授業回数	1回目 / 全11回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①③ 【思考力・判断力・表現力】① 【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・SDGsの領域から興味・関心がある課題を設定することができる		
時間 授業内容	0 5 10 20 40	<p>新しい班決め</p> <p>1学期のフィールドワーク振り返り</p> <p>1分×4人振り返りの発表→他者の意見からの気づき・共感・質問→話し合った内容を班長が発表</p> <p>1学期の振り返りと2学期の見通し</p> <p>今まではジェンダーや貧困をテーマに、問い立て等のモデリング（探究の練習）をしていた。2学期以降は、自分たちが興味関心のある分野で問いを立てて、調べて、インタビュー等を実施していく。</p> <p>課題設定</p> <p>SDGsの領域から興味・関心がある課題を設定していく。SDGs17の目標&169のターゲットの資料を見つづ、アイデアマップに自分の興味関心があることを書いていく。書いていく中で関連性のあるものは繋げていく。</p>  <p>※関西学院高等部電子図書館サービスやヨミダススクール、朝日けんさくくん、CiNii、e-Stat等について紹介する。</p> <p>ロイロアンケート</p> <p>SDGsで興味関心のある領域を第5希望まで選択する。今後は、興味関心が同じ領域の人同士で進めていくことになる。</p> 	
評価方法	① アイデアマップ等で思考を整理しながら、自分の興味関心のあるSDGsの領域を選択できる。		
宿題指示	SDGsで興味関心のある領域をロイロアンケートで回答する。		